

# 「防災・減災」

日ごろの備えに無駄はなし

東日本大震災から2年半が経過しました。また、去年は国や県から「南海トラフ巨大地震」に関する甚大な被害想定が発表されました。近年は、大型化する台風や、局地的に発生するゲリラ豪雨など、さまざまな災害の発生が心配されています。災害はいつ起こるかわかりません。災害が起きたとき、まず自分や家族の命を守るため、いったい何ができるのでしょうか。日ごろからの備えに、決して無駄はありません。この機会に、家族で「防災・減災対策」について考えてみましょう。

▲津波によって流された被災建物。そこに住む人々は一瞬にして家族、そして生活を失った（宮城県南三陸町）

## 東日本大震災の教訓を生かして 自分そして家族の命を守る！

### わが家の対策チェックポイント

- 非常持出品（備蓄品）の準備・点検
- 避難場所・避難経路の確認
- 家具の固定
- 窓ガラス飛散防止フィルムの活用
- 建物の耐震診断・補強 など

### 非常持出品・備蓄品を今一度チェック！

非常持出品は必要最小限の物を用意し、すぐ取り出せる場所に置いておきましょう。あれもこれもと欲張りすぎは禁物です。また家庭だけでなく、職場などに備えておくのもよいでしょう。最近では、防災グッズコーナーを設け、さまざまな防災用品を取りそろえているお店も数多くあります。家族で出かけた際は、実際に品物を見ながら、防災について考えてみてはいかがでしょうか。

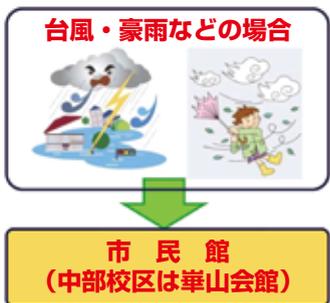
#### 非常持出品・備蓄品のチェック(例)

- 貴重品**
    - 現金 □ 預金通帳 □ 権利証書
    - 印鑑 □ 免許証 □ 健康保険証
  - 非常食**
    - 飲料水 □ 食料 □ 缶詰
  - 応急医薬品**
    - 常備薬 □ 救急セット □ 生理用品
  - 衣類**
    - 下着 □ シャツ □ タオル
  - その他**
    - 携帯ラジオ □ 懐中電灯
    - 乾電池 □ 携帯トイレ □ 毛布
    - マスク □ 軍手 □ ラップ
    - ウェットティッシュ
  - 赤ちゃんのいる家庭**
    - ミルク □ は乳びん □ オムツ
  - 妊婦さんのいる家庭**
    - 母子手帳 □ 新生児用品
  - 高齢者のいる家庭**
    - めがね □ 入れ歯
- 家族構成を考え、各家族にあったものを用意しましょう！

#### ● 指定避難所の種類

災害の種類	旧（今まで）	新（9月～）
台風・豪雨・土砂災害などの場合	避難収容施設	風水害避難所
地震・津波の場合		地震避難所

※地震避難所は、今までの避難収容施設と同じ場所です。



田原市では、これまで災害の種類に関係なく、学校の体育館や市民館などを避難所として開設してきました。しかし、度々発生する台風や豪雨災害、さらに災害時要援護者にも配慮し、今後は、「地震避難所」「風水害避難所」の2種類に分け、災害の種類に応じて避難所を開設します。

### 「風水害避難所」を指定